

## 学校の概要

### 1 沿革の概要

- 明治 7. 11. 12 明治5年学制頒布により、黒森・広岡新田・坂野辺新田の三村が連合して竹林庵に「黒森学校」を創立。11月12日に開校式を挙げ、年を越し佐藤久右エ門宅に移す。学齢児童330名中就学者25名。教員 東野作兵衛、学校世話係2名（佐藤久右エ門、佐藤民蔵）修業年限4年、半年ごと8級に分ける。
- 11 通学上の不便により坂野辺村分離して1校独立する。就学児童44名になり、教場が狭いため、日枝神社前に校舎を新築。日々出席児童は平均22名程度、年2回進級試験を行い、合格数は3分の2程度であった。明治32年まで授業料が徴収され、一人5銭～9銭であった。
- 12 1教室増築、児童数55名、教員3名。
- 15 学資収入241円、内賦課領230円で1戸当たり3銭。地価10円につき4銭。支出は教員給154円、教具等購入7円であった。教員 斎藤宗敏 月俸10円で28番学区中最高のため区内に異議起こり転任する。
- 18 学齢児童231名、就学児童66名、初めて女兒6名就学する。
- 19 校舎を新築する。
20. 4 明治19年小学校令により「黒森尋常小学校」と称す。修業年限尋常科4年とする。
21. 4 町村制改正により黒森村他5村合併し袖浦村となる。黒森部落戸数127戸、人口1032人。
27. 10. 22 庄内大地震により校舎焼失、12月まで休校。28年1月、部落の粗小屋を改造して授業再開、4月に竹林庵の一部も借りる。広岡部落児童は29年2月まで浜中小学校に通学する。
28. 11. 23 校舎 黒森字草刈谷地（現公民館）に新築竣工する。校地397坪、校舎建坪45坪、教室2、敷地購入費156円、校舎新築費857円。
30. 1. 27 臨時広岡分校開設、加藤幸五郎宅を借用。児童数36名。この頃、就学率 男65% 女30%程度。出席率50%程度。
30. 4. 30 広岡分校常設となる。分校校舎新築19坪 1教室。
34. 4. 2 明治33年小学校令の改正により「黒森尋常小学校」と称し、修業年限4年（黒森は複式2学級）となる。訓導兼校長本田数馬（校長という職名初めて）。広岡は浜中小学校区に変更。浜中小に4年制の高等科設置、この年、黒森より4名浜中の高等科に進学する。
35. 10. 20 本校舎を増築。体操場新築81坪、校地拡張188坪。この頃年長児童（10～14才）で子守をしながら登校する者相当あり。臨時に特別指導して進級促進する。
- 37 この頃の沿革誌に「古来慣例の演劇、土地の風俗を紊乱するものと認め生徒演劇的遊技を厳禁する」と記載してある。
- 39 初めて父兄懇談会を開く。就学率90%を越す。
41. 4. 1 明治40年小学校令改正により尋常科6年義務制となる。黒森小学校、児童数149名となり3学級編成となる。
43. 7. 7 校舎増築79坪、就学率100%、出席率94%。部落戸数151戸、人口1164人。
- 大正 5. 10. 25 校舎こば葺きから瓦葺きに改める。奉安殿3.5坪新築。
15. 9. 25 平屋の校舎に二階を増築（123坪）する。
- 昭和 3. 4. 1 児童数247名、6学級編成、教員6名。
16. 4. 1 国民学校令により「袖浦村立黒森国民学校」となる。初等科卒業生全員高等科に進学する。校舎補強工事を行う。

22. 4. 1 新学制（6・3・3制）発足。「袖浦村立黒森小学校」と改称する。児童数278名，6学級，教員数7名。
24. 4. 1 「父母と教師の会」設立。初代会長に星川三四郎氏。
25. 6. 22 黒森字葎葉山に校舎新築移転する。
28. 東田川郡荒沢部落22戸黒森学区に移住する。
29. 12. 1 袖浦村が酒田市に合併する。「酒田市立黒森小学校」と改称する。
34. 8. 31 給食調理室改築する。10月より学校給食完全実施となる。
42. 10. 15 図書室を新築竣工する。（鉄筋コンクリート平屋70.25坪）
43. 11. 12 校歌制定される。作詞 岸田 隆氏 作曲 斎藤鉉吉氏
45. 7. 20 学校プール竣工（10M×25M ビニール張り）
49. 6. 12 グランド均面補修工事完了。
49. 11. 12 学校創立100周年記念式典挙行。記念碑建立，記念誌発行。
51. 7. 10 学校プール，ビニール全面張り替え工事完了。
51. 9. 1 学校給食に米飯給食を導入する。（黒森・広野・上田の三校）
54. 2. 5 学校体育施設開放校に指定される。
54. 6 学校の裏山を整備し，遊園地として活用する。年次計画により遊具を設置する。（P T A奉仕作業）
54. 8 体育館開放事業に伴う体育館照明，シャッター，昇降口サッシ戸設置工事完了。
56. 9. 13 校舎内電圧増設工事完了。
56. 10. 14 図書室屋根全面補修完了。
56. 10. 28 酒田市小学校合同研修会会場校として公開発表する。  
主題「おっくうがらずに書く子供の育成」参加者約90名。
57. 1. 17 玄関前の赤松、雪のため倒伏。
57. 4. 12 第二代赤松を植樹（五十嵐賢治氏寄贈，土留め石は安藤組より。佐藤馬吉氏・佐藤米蔵氏外地区会長・P T A三役・他の方々で）
57. 6. 23 学校プール，ビニール張り替え。
58. 6. 26 日本海中部地震発生，校舎・体育館屋根瓦損傷。
58. 11. 1 酒田市立黒森小学校少年消防クラブ結成。
59. 6. 25 体育館防球ネット取り付け。
59. 11. 11 黒森小学校創立110周年記念式典を挙行し，校旗寄贈される。
60. 11 グランドに防球ネット完成。
61. 6 校舎中庭の花壇整備。
61. 6. 27 学区プール側板破損のため全面張り替える。
61. 11. 16 相撲場，柱補強並びに屋根トタン全面葺き替え。
61. 1. 22 簡易保険集金団体（代表 佐藤うめ氏・塚田美智氏）より行司衣装・呼び出し衣装各2組寄贈される。
62. 9. 30 「黒森少年太鼓」寄贈される。
63. 10. 13 酒田市小学校合同研修会会場校として公開発表する。参加者約80名。  
主題「表現力を高める読みの指導はどうあればよいか」
- 平成 1. 11. 11 P T A新聞「森のひびき」山形県新聞教育研究協議会会長賞を受賞。
1. 11. 23 日本教育標準教育賞「児童作文，詩，感想文」学校賞受賞。
1. 11. 27 学校文集第32回高山樗牛賞を受賞する。
4. 3. 25 一の木校舎用地造成工事が完了する。
4. 11. 29 日本標準教育賞「児童作文，詩，感想文」の部において，特別優秀学校賞を受賞。
5. 2. 27 校舎・体育館改築工事完了。

- 5. 3. 8 黒森字一の木450番地に校舎移転する。
- 5. 8. 23 プール完成。
- 5. 9. 8 グラウンド完成。
- 5. 9. 19 新校舎竣工式及び祝賀会を挙げる。
- 5. 10. 23 相撲場完成。五勇組社長より寄贈される。
- 5. 12. 18 日本標準教育賞「児童作文、詩、感想文」の部において、最優秀学校賞を受賞する。
- 6. 10. 30 創立120周年記念式典を挙げるし、環境整備事業を行う。
- 9. 4. 29 学校文集「砂山27号」編集創意賞（日本作文の会）を受賞する。
- 9. 6. 4 道路公団よりつつじと桜の木が寄贈され、花いっぱいの環境整備なる。
- 10. 2. 15 5・6年生、少年歌舞伎「青砥稿花紅彩画 稲瀬川勢揃いの場」を初上演。
- 10. 4 学校文集「砂山28号」学校実践賞（日本作文の会）を受賞する。
- 10. 7. 1 冷房設備が校長室、職員室、保健室、校務員室、休憩室に設置される。
- 10. 7. 4 学校文集「砂山」県教職員組合文集コンクール最優秀賞。
- 10. 11. 6 パソコン11台設置（メコム）。
- 11. 6. 5 校舎東側用水路埋立工事完了。
- 11. 9. 18 学校文集「砂山」県教職員組合文集コンクール最優秀賞受賞。
- 12. 2. 15 黒森少年歌舞伎支援女子児童による「黒森太鼓」初公演。
- 12. 4. 11 吉川英治文化賞を黒森歌舞伎妻堂連中と黒森地区の皆さんが受賞。
- 12. 6. 10 県有地花壇整備完成。県有地は地区が管理。
- 12. 7. 4 学校文集「砂山」県教職員組合文集コンクール最優秀賞受賞。
- 13. 2. 5 集音マイク一式環境整備後援会より寄贈。
- 13. 2. 9 沖縄県今帰仁村児童との「ふれあい少年の翼」受け入れ校となる。
- 12. 7. 4 学校文集「砂山」県教職員組合文集コンクール最優秀賞受賞。
- 13. 7. 3 学校文集「砂山」県教職員組合文集コンクール最優秀賞受賞。
- 13. 10. 11 黒森少年歌舞伎生涯学習フェア総合開会式(山形県県民会館)に出演。
- 13. 11. 2 グランド西側防球ネット3張増設工事。
- 14. 3. 17 ステンレス製ジャングルジム環境整備後援会より寄贈。
- 14. 3. 31 県有地広場に公衆トイレ完成。清掃はPTA会員が行う。
- 14. 4. 1 学校週五日制の実施。新学習指導要領実施。
- 14. 6. 16 花いっぱい活動。NTTドコモよりマティバシー5本寄贈あり。グラウンド東側へ植樹する。
- 14. 10. 29 酒田市防災訓練（黒森地区会場）に参加。
- 15. 5. 1 植栽23本。（防音対策 校舎東側北側）
- 15. 7. 11 山形県教育委員会優良PTA表彰受賞。
- 15. 8. 6 校舎東側に校名立看板塔設置。
- 15. 9. 7 6年酒井春香 平成15年度全日本卓球選手権大会ホープス女子の部優勝（日本一）
- 15. 10. 4～5 国民文化祭やまがた2003「地芝居の祭典」出場。
  - 4 シンポジウム（黒森小体育館）において少年太鼓が出演し6年生が研究発表を行う。
  - 5 地芝居の競演に少年太鼓と少年歌舞伎が出演。
- 15. 10. 25 第25回全国小・中学校PTA広報紙コンクール山形県PTA会長賞受賞。
- 15. 11. 15 子どもまつりフェスティバル（県文化創造会議主催：於寒河江市）黒森少年歌舞伎公演、研究発表を行う。
- 15. 11. 21 交通安全優良校。山形県警察本部長、山形県交通安全協会連名表彰受賞する。
- 16. 2. 22 優良PTA文部科学大臣表彰受賞祝賀会を行う。
- 16. 9. 8 ノートパソコン13台設置。（メコム）

16. 11. 6 山形雲梯，環境整備後援会より寄贈。
16. 11. 9 黒松学習林整備作業。看板設置，階段，遊歩道づくりを行う。
16. 11. 14 創立130周年記念式典挙行。
17. 10. 15 黒森少年太鼓、第13回地域伝統芸能全国フェスティバルやまがた「にっぽんの祭」に出演。
18. 11. 25 酒田市PTA連合会研修大会で実践提言発表。
19. 3 末 体育館西側の体育用具小屋改築(木造)。
19. 11. 28 少年歌舞伎・少年太鼓が「山形ふるさと塾」に指定され，県知事が視察のため来校。
20. 11. 5 文化庁「本物の舞台芸術鑑賞事業」により，中村吉右衛門さんらが来校し公演した。
21. 11. 30 コミュニティ振興会より，ロータリーの松剪定していただく。
21. 11. 新型インフルエンザにより2・4・6年生が学級閉鎖となった。
22. 1. 13 「山形ふるさと塾事業」の助成により，山戸小歌舞伎が上演された。
22. 2 末 学校ICT事業により校内LANが整備され，その後校務用パソコン8台・電子黒板1台・デジタルテレビ6台が納入された。
22. 4 エコ窓改装工事で、快適に。
22. 5 交通安全優良学校の表彰を受ける。
23. 8 野球スポ少が全国大会に出場する。
23. 10 蔵書データが電子化され図書館の本の管理がパソコンでできるようになった。
24. 10 黒森少年歌舞伎・少年太鼓が県のふるさと塾の表彰を受ける。
25. 2 少年歌舞伎の演目が白波五人男から菅原伝授手習鑑へ変更になった。
25. 4 2年生(7名)・3年生(4名)が複式学級になる。
26. 4 3年生(7名)・4年生(5名)が複式学級になる。
26. 9 歌舞伎役者中村勘九郎氏、中村七之助氏が来校しワークショップを行った。
27. 4 3年生(8名)・4年生(7名)が複式学級になる。
27. 5 保健室にシャワーブース設置。
27. 7 わんぱく相撲全国大会出場。(5年男子児童)
27. 10 山形県少年少女スピーチコンテスト第2位。(6年男子児童)
28. 4 4年生(8名)・5年生(7名)が複式学級になる。
28. 7 わんぱく相撲全国大会出場。(5年男子児童)
28. 11 全国小・中学生作文コンクール「イーブックジャパン賞」(6年男子児童)
29. 4 1年生(3名)・2年生(2名)と5年生(7名)・6年生(7名)が複式学級になる。
29. 7 わんぱく相撲全国大会出場。(6年男子児童)
29. 9 台風の影響で、相撲場屋根が倒壊。五勇組に撤去して頂く。
30. 4 2年生(4名)・3年生(2名)と5年生(9名)・6年生(7名)が複式学級になる。

